

平成30年度 DO事業計画書

1 利用者支援

障害者総合支援法第28条に定める生活介護並びに施設入所支援を提供します。

「Enjoy DO-LIFE」をスローガンに、ご利用者様の意思決定を重視した支援を目指します。

(1) 意思決定支援会議

ご利用者様の自己の決定と選択を尊重するため、すべてのご利用者様について意思決定支援会議を開催します。個々の特性に配慮した説明により選択肢を提示し、ご本人の思いの実現に努力します。

(2) 個別支援計画

直近のご利用者様の状況を反映した個別支援計画を作成します。通常は半年毎に見直しを行いますが、高齢化が急速に進むご利用者様は、見直し期間を短縮します。

(3) 日課

別紙のとおり

(4) 生きる力の支援

ア レクリエーション

| | |
|--------|--------------------|
| 4月 | 春の外出クラブ |
| 5月 | 屋上ランチ(入所のみ) |
| 5月 | アートジャンクション見学(入所のみ) |
| 6月 | 田植え |
| 7月 | 夏の旅行(個人負担)(入所のみ) |
| 8月 | DO涼祭(入所のみ) |
| 10月 | 秋の旅行(個人負担) |
| 10月 | 稲刈り |
| 11～12月 | DOスマイルミーティング2018 |
| 12月 | クリスマスイベント(通所のみ) |
| 12～1月 | 冬の旅行(個人負担)(入所のみ) |
| 1月 | 初詣(入所のみ) |
| 毎月1回程度 | 買物・外食実習を実施(入所のみ) |

イ クラブ活動

ご利用者様の関心や興味があるクラブに希望で参加できるクラブ活動を実施します。

| | |
|------|--|
| あとりえ | 絵を描くことを主とした制作活動グループ。作り出すことで、自分を表現することを大切にしています。(実費は自己負担です。) |
| ヨガ | 定期的にインストラクターを招いて実施するヨガは、ストレス発散やリラックスなど精神安定や身体の内部から力をつけていくなどの効果があります。 ヨガ講師料 310,000円 |

| | |
|------------|---|
| スポーツチャンバラ | 安全でわかりやすいスポーツチャンバラを実施します。健康維持やストレス発散に効果があります。 インストラクター料 25,000 円 |
| ちよこっとクッキング | 作る楽しさや興味深さと同時に、簡単な手順の料理を通して、グループで作るという意義を感じます。(費用は個人負担です。) |
| 外出クラブ | 季節を感じるちょっとしたお出かけや、ご利用者様の興味や関心がある場所等への旅行を実施します。(費用は個人負担です。) |

ウ 社会の時間

施設入所支援のご利用者様の社会生活に接する機会として、社会の時間を実施します。

エ わたしの時間

「社会の時間」をさらに発展させて、ご利用者様の個別の要望の実現に努めます。(費用は個人負担です。)

オ 利用者自治会

施設入所支援のご利用者様で構成される自治会運営の支援を行います。

(5) 心と体のケア

ア 運動の時間

ゲームやスポーツ、機能維持運動などの運動プログラムを定期的実施します。

イ 音楽の時間

ご利用者様の希望により選べる音楽プログラムを定期的実施します。高齢の方には機能訓練も兼ねた太鼓ゲームを提供します。

定期的外部の音楽療法士によるミュージックセラピーを実施します。

音楽療法講師料 180,000 円

(6) 作 業

働く意義や生きる喜びを実感するために作業を活用します。販売などの機会を通して、地域と関わりを持ち障害がある人への理解を深めます。

販売収入 2,000,000 円

材料費・配分金 2,000,000 円

ア 喫茶作業(Cafe DO)

施設内の喫茶C a f e DOで、飲み物やデザート調理販売を行います。DOのプランター菜園で育てた農作物を材料に使った商品も提供します。

施設外の方が、C a f e DOを利用できる機会を増やしていきたいと考えています。

イ リサイクル自転車整備販売

城陽市・宇治市の放置自転車を無料で譲り受け、整備点検し、市役所などで販売します。

ウ 内職作業

(株)ユタカ産業の内職を行います。

(7) リハビリテーション

高齢者対策として、理学療法士によるリハビリテーション(機能維持訓練)を実施します。

(8) 食 事

調理業務は外部委託とし、食材単価は、朝 160 円・昼 420 円・夕 350 円とします。カロリー制限食、塩分制限食、刻み食、生活習慣病などの治療食も提供します。

調理業務委託費 13,500,000 円

給食材料費 11,900,000 円

(9) 入 浴

入浴は毎日行います。(入所のみ)

(10) 健康管理

健康診断を年 2 回実施します。嘱託医による定期診察を月 2 回、歯科医による訪問診療を週 1 回設けます。

健康診断費 320,000 円

(11) 苦情相談窓口

ご利用者様の方からの相談や訴えをしっかりと聴きます。些細なことでも訴えをキャッチできるように意見箱を設置します。職員や施設サービスに問題がある場合は速やかに改善します。苦情の内容や相談結果については、ホームページや「もりもり新聞」で公表します。

(12) 社会参加促進のための取り組み

ご利用者様の社会参加を目的に、創作活動では、さまざまなアーティストや異業種団体とコラボレーションして作品を作り個展を開く「アートジャンクション」を行います。

アートジャンクション開催費 100,000 円

(13) 送迎サービス

生活介護のみを利用する方に、城陽市役所と JR 長池駅への送迎サービスを実施します。平日のみの提供とします。

(14) 金銭管理

ご利用者様の通帳をお預かりする預り金管理サービスを提供します。ご希望により利用することができます。

預り金サービス利用料収入 576,000 円

(15) アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご利用様に対しアンケート調査を行い、調査結果を公開します。

2 安全対策

(1) リスクマネジメント

ヒヤリ・ハットを含む事故を検証し、問題点の改善に努めます。

(2) 危機管理

火災、震災、洪水、不審者の侵入を想定した訓練を定期的に行います。また、自己防衛のた

めご利用者様で組織する避難誘導隊の訓練を行います。災害備蓄食料の点検と補充をします。

災害備蓄食料費 20,000 円

(3) 感染症対策

職員全員にインフルエンザの予防接種を行います。栄養士には、通常の検便項目の外にノロウイルス検査も行うこととします。

インフルエンザ予防接種費 87,000 円

検便検査費 20,000 円

3 職 員

(1) 職員教育

キャリアパス制度に沿った研修、倫理研修、ノーリフティングケア研修、リーダー層の育成研修などについて、施設内・施設外の研修を組み合わせで行います。また、介護福祉士や社会福祉士等の資格取得を奨励します。

研修費 300,000 円

(2) 人材確保

ホームページの活用、DO単独開催の就職説明会、ハローワーク、就職フェア、学校まわり、求人チラシにより行います。また、内定者には就業への不安を取り除いて安心して入職できるよう就業体験や行事の見学などの支援を行います。

就職フェア参加費 60,000 円

求人広告費 270,000 円

内定者フォロー開催費 20,000 円

(3) 年次有給休暇の取得促進

当年度付与日数の7割取得を推奨します。特に保有日数の多い職員には、1か月連続休暇の取得を勧めます。

(4) 腰痛予防対策

ノーリフティングケアの研修を行い腰痛災害の予防に努めます。

(5) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく職員家族の職場訪問を夏休み期間中に開催します。

開催費 40,000 円

4 情報公開

(1) ホームページの活用

ホームページを活用して情報公開に努めます。

ホームページ更新費 192,000 円

(2) 広報誌の発行

ご利用者様とご家族向けに、毎月の情報誌『もりもりプラス』と、季節ごとに『もりもり新聞』をそれぞれ発行します。

5 設備整備

(1) リースによる車の入れ替え

セレナ1台とルークス1台がリース期間満了となるため、同車種をリースで配備します。

6 ご家族に対して

(1) 家族懇談会の開催

4月に施設利用契約会を開催します。30年度事業の説明や方針をご家族様や成年後見人様等に伝えます。

(2) 家族連絡会の開催

定期的にご家族への連絡会を設け、施設事業について説明をします。

(3) アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご家族様に対しアンケート調査を行い、調査結果を公開します。

7 地域貢献

(1) 地域社会に貢献する取り組み

京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画し、地域の他法人と協働して地域貢献事業に取り組みます。

また、地元の城陽市社会福祉協議会では、地域の様々な要望の取りまとめをされています。その要望の中から、当法人ができそうな事柄について、社協と連携し応えていきます。

(2) 現場実習学生・インターンシップの受け入れ

福祉を担う人材養成のため、各学校の施設現場実習学生の受け入れをします。また、インターンシップ生の就労体験を実施します。今年度から高校生の受け入れもします。

受け入れ研修費収入 360,000円

実習学生寝具洗濯費 10,000円

インターンシップ生の日当交通費 40,000円

(3) DOスマイルミーティング2018の開催

「DO Smile Meeting」を開催し、地域に住む障害がある方や一般市民に対して、施設機能や専門性を開放し、障害者施設や障害がある人への理解を深めます。この機会に障害がある方のニーズや状態の把握に努めます。